【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第３区分
【発行日】平成30年3月29日(2018.3.29)

【公開番号】特開2016-205673(P2016-205673A)
【公開日】平成28年12月8日(2016.12.8)
【年通号数】公開・登録公報2016-067
【出願番号】特願2015-85651(P2015-85651)
【国際特許分類】
Ｆ２５Ｄ　23/06　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ２５Ｄ　23/06　　Ｈ
Ｆ２５Ｄ　23/06　　Ｆ

【手続補正書】
【提出日】平成30年2月19日(2018.2.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
外箱を有する冷蔵庫本体と、
前記冷蔵庫本体の左右後部下側にそれぞれ配置されたローラと、
前記冷蔵庫本体の左右下部にそれぞれ前後方向に向けて延設された補強部材と、
前記補強部材の後部下側に設けられた台板と、を備える冷蔵庫であって、
前記左右の補強部材の後部に前記ローラが軸支されていることを特徴する冷蔵庫。
【請求項２】
前記台板の両端部には、前記左右のローラがそれぞれ回転自在に遊挿される切欠部が形成されていることを特徴とする請求項１に記載の冷蔵庫。
【請求項３】
前記左右の補強部材には、左右方向の一端部に前後方向に延設されて断面視してＬ字状に形成された立ち上がり部と、
左右方向の他端部に前記立ち上がり部に沿って形成されて断面視してＬ字状に形成されたフランジ部と、
前記立ち上がり部と前記フランジ部との間に形成されて前記ローラが回転自在に配置されたローラ設置孔と、が形成されていることを特徴とする請求項１または請求項２に記載の冷蔵庫。
【請求項４】
前記補強部材が載置される脇板の幅寸法内に、前記ローラの軸方向の一部が位置することを特徴とする請求項１乃至請求項３のいずれか一項に記載の冷蔵庫。
【請求項５】
前記左右の補強部材には、前記ローラ設置孔を下方向あるいは上方向に切り起こして形成された切起部と、
前記切起部に穿孔されて前記ローラを支持する軸支ピンが挿入される軸支孔と、
前記フランジ部から延出されて前記軸支ピンの一端に形成された頭部を支持するピン脱落防止部と、が形成されていることを特徴とする請求項３または請求項３を引用する請求項４に記載の冷蔵庫。
【請求項６】

前記台板の上面には、圧縮機に設けられたブラケットの下側に取り付けられる複数のゴム座と、
前記台板から上方向に突出して設けられて、前記ゴム座及び前記ブラケットに形成された貫通孔に挿入して固定される固定具と、
が設けられ、
前記複数のゴム座は、所定の数の前記ゴム座が前記固定具によって前記台板に固定されていることを特徴とする請求項１乃至請求項５のいずれか１項に記載の冷蔵庫。